

財団法人日本エスペラント学会 (JEI)
2009年度事業報告書 (2009-04-01~2010-03-31)

I. 事業の状況

1. エスペラントに関する研究調査・発表 (寄附行為第3条1)
 - ・紀要『エスペラント研究/Japana Esperantologio』第4号を編集した。2010年度に刊行する。
2. 講習会・講演会・大会の開催および後援 (寄附行為第3条2)
 - (1) 講習会
 - ・第42回エスペラントセミナー：5月3-5日に仙台市の茂庭荘で行い、5クラス48人の参加があった。
 - ・第11回エスペラント漬け合宿：8月22-24日、北杜市八ヶ岳エスペラント館で宿泊を伴う研修を実施、14人が参加した。
 - ・エスペラントの日合宿：日本エスペラント大会の前後、10月9-10日と10月12-14日に八ヶ岳エスペラント館でエスペラント会話合宿を催し、それぞれ13人、16人が参加した。
 - ・第1回 JEI 講座：11月8日にエスペラント会館 (新宿区早稲田、本会会館) で「ダーウィンの『種の起源』～エスペラント訳者が語るその歴史的意義」を行い、24人参加。
 - ・第2回 JEI 講座：2010年1月31日に本会会館で「RETO2.0・共同で作るインターネットのエスペラント素材」を行い、18人参加。
 - ・全国各地の講習会を広報で支援するため、広報用ウェブページを立上げ、マスコミ向け広報紙を発行した。(3月)
 - (2) 講演会
 - ・エスペラントの日：6月14日に本会会館で三浦伸夫、川西徹郎、臼井裕之による公開講演会を開催、90人が参加した。
 - (3) 大会
 - ・第96回日本エスペラント大会 (共催)：10月10-12日に甲府市で開催、参加者381人。
 - (4) 後援 (名称, 日付, 場所, 主催)
 - ・第26回エスペラント春の1日公開講座：4月12日、杉並区、都区内エスペラント会連絡会
 - ・公開講座「国際語エスペラントの世界」：4月26日、盛岡市、イーハトブ・エスペラント会
 - ・エスペラント合宿/第22回みどりの学校：5月1-6日、長野県高遠町、第22回みどりの学校実行委員会
 - ・第58回関東エスペラント大会：6月6-7日、江戸川区、関東エスペラント連盟
 - ・入門講習会およびエスペラント展示：9月12日 京都市、京都エスペラント会
 - ・第7回エスペラント国際行事体験報告会：9月12日、本会会館、ロンド・コロノ
 - ・エスペラント語入門集中講座：9月26-27日、本会会館、ロンド・コロノ
 - ・第10回中国・四国エスペラント大会：2009年11月21-22日、高知市、高知エスペラント会他
 - ・ザメンホフ生誕150年記念 全国いっせい秋のエスペラント講習会
3. 雑誌および図書等の刊行 (寄附行為第3条3)
 - (1) 雑誌の刊行
 - ・会誌『エスペラント/La Revuo Orienta』を刊行。毎月40ページを基本として11回(8-9月号は合併号)。会誌の音声版(カセットテープ)を視覚障害のある会員や高齢で本の読みにくい会員に発送。1月から会員限定でインターネット上で会誌のPDFを公開している。
 - (2) 図書の刊行
 - ・第95回日本エスペラント大会公開シンポジウム報告集『国際言語年から考える言語の多様性と対話の文化』(シンポジウム委員会編集)を10月に発行した。本体価格800円, ISBN 978-4-88887-058-0。
 - ・第96回日本エスペラント大会記念出版『新ザメンホフ読本』を10月に発行した。本体価格952円, ISBN 978-4-88887-060-3。
 - ・第96回日本エスペラント大会記念出版『山梨とエスペラント』を10月に発行した。本体価格500円, ISBN 978-4-88887-061-0。
 - ・『国際語エスペラントへの招待』本体価格100円, ISBN 978-4-8888-7-063-4を増刷した。

- ・エスペラント運動年鑑 2008 年を会誌 6 月号により発行した。
4. その他本会の目的を達成する事業（寄付行為第 3 条 4）
- (1) 本会の基盤を拡大するための活動（寄附行為内規第 2 条 1）
 - ・処務事項参照。
 - (2) 本会と類似の目的をもつ個人や任意団体を支援する活動（寄附行為内規第 2 条 2）
 - ・「学校へ緑の風を」基金より、次の支援を行った：冊子「国際語エスペラントへの招待」を中学校 1 件 20 冊，高校 2 件 30 冊の計 50 冊，チラシ「ホントの国際語ってなんだろう？」を高校 1 件 120 枚贈呈した。
 - (3) 本会の目的を達成した個人や任意団体を顕彰する活動（寄附行為内規第 2 条 3）
 - ・小坂賞を東海林敬子氏に授与した（10 月）。
 - ・永年会員として、会員歴 50 年 5 人と 会員歴 30 年 13 人を表彰した(10 月)。
 - (4) 本会の目的を達成するにあたってふさわしい国際的機関への加盟および国際的機関との連携活動]（寄附行為内規第 2 条 4）
 - ・世界エスペラント協会(Universal Esperanto-Asocio=UEA)の日本における国別代表組織として諸活動に協力した。UEA 国際委員 (Komitatano A de UEA)東海林敬子・田平正子と UEA 主席代表 (ĉefdelegito de UEA)原田英樹を同協会主催の第 94 世界エスペラント大会（ポーランド）に派遣。在ポーランド日本大使館田邊隆一特命全権大使からのメッセージが閉会式で代読された。
 - ・UEA アジア運動委員会 (Komisiono pri Azia Esperanto-Movado=KAEM)へ委員として佐々木照央を送る。アジアにおける運動の活動，特に機関誌"Esperanto en Azio"の編集・発行に協力した。
 - (5) 寄附行為第 3 条第 1 項より第 3 項にかかわる活動を広報する活動（寄附行為内規第 2 条 5）
 - ・本会のウェブページの更新を月数回実施し，エスペラントの行事等について，迅速な情報提供を行った。
 - (6) 寄附行為第 3 条第 1 項より第 3 項にかかわる活動についてその成果を整理・保存する活動（寄附行為内規第 2 条 6）
 - ・本会図書館で書籍の保存を行い，供覧に付した。
 - (7) その他の活動（寄附行為内規第 2 条 7）
 - ・エスペラント学力検定試験と新テストを次の通り行った：(i) 5 月 4 日，仙台市の第 42 回エスペラントセミナーにて，検定試験 4 人，新テストを 2 人受験。(ii) 10 月 11 日，甲府市での第 96 回日本エスペラント大会にて，検定試験 12 人，新テストを 7 人受験。(iii)10 月 30 日，福井市での福井エスペラント会例会にて，検定試験 1 人受験。
 - ・エスペラント図書の対面販売，通信販売および海外雑誌の取り次ぎをおこなった。

5. 備考 (庶務)

1 会議 (場所は記載のないものは東京都新宿区の本会会館にて)

(1) 理事会：5月24日，7月5日，8月29日 (郵便開催)，9月6日，11月22日 (郵便開催)，12月13日，2010年1月17日，3月21日の5回開催。

(2) 評議員会：5月24日，9月6日，2010年1月17日，3月21日の4回開催。

(3) 常務理事会：4月26日，11月22日，2010年2月21日の3回開催。

(4) 維持員会総会：10月11日 (甲府市，日本エスプレント大会会場にて)。

(5) 維持員会支部代表者会：6月14日。

2 会員 (財団法人の維持員)

2009年末現在で1,236人。

3 理事，評議員改選

監事が1人体調不良で退任し，後任を選任した。2010年期の評議員13人を選任した。